

家庭排水が汚染原因

橋本さん 水の大切さ語る
 小林四小 館林市 講演会

水の大切さを語る橋本さん



環境教育の一環として開かれ、四、五、六年生とその保護者が参加した。

橋本さんは、日本人が一日に使う水の量（三百二十リットル）や浄水場のろ過方法、水不足に苦しむ世界の様子などを解説。子供たちに「家庭からの排水が水質汚染の一番の原因。みなさんは水を大切にしてください」と呼び掛けた。

六年生の石福純也君と船田悠華さんの二人は「水のことがよく分

水の重要性について学ぶ講演会「みんなに伝えたい大切な水の話」が八日、館林市大島公民館で開かれ、近くの第四小学校（金子孝校長）の児童ら百二十人が、おいしい水が作られる仕組みや世界の水事情などへの理解を深めた。

講師は世界中の「水」を研究している同市代官町のジャーナリスト、橋本淳司さん（41）。同校が総合的な学習の時間で取り組んでいる

かってよかった。大切にしたい」と話してな水を無駄にしないよ